株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された方々、また、令和２年７月豪雨により、被害に遭われた方々に心よりお見舞い申しあげます。

第121期第２四半期連結累計期間（2019年12月１日～2020年５月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、景気の急速な悪化が続いており、極めて厳しい状況です。海外経済も、新型コロナウイルス感染症がパンデミックの状態にあるため、経済活動が大きく制約されており、景気が落ち込んでいる状況です。

このような状況のもと、当社グループの経済活動も大きく落ち込み、受注が減少しております。

第121期第２四半期連結累計期間における業績は、売上高は109億21百万円（前年同期比13.1％減）となりました。営業利益は売上高の減少により１億49百万円（前年同期比66.8％減）となりました。経常利益は３億18百万円（前年同期比17.3％減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税等の減少により２億７百万円（前年同期比5.2％増）となりました。

現在、新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大している状況ですが、当社グループは、関係者の安全と事業継続ため感染予防に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらず格別のご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

2020年８月

代表取締役社長　名倉 宏之

セグメントの状況

産業用機能フィルター・コンベア事業

売上高　79億43百万円（前年同期比 12.2％減）
営業利益　4億56百万円（前年同期比 39.8％減）

新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高・営業利益ともに前年同期と比べ減少しました。

電子部材・フォトマスク事業

売上高　17億42百万円（前年同期比 15.5％減）
営業損失　7百万円（前年同期営業損失 56百万円）

低調な電子部品業界の影響により、売上高は減少しました。営業損失は、ライセンス料を費用計上したものの、前期末に実施した減損損失の計上により減価償却費が大きく減少し、損失は減少しました。

環境・水処理関連事業

売上高　7億8百万円（前年同期比 24.0％減）
営業損失　58百万円（前年同期営業利益 40百万円）

新型コロナウイルス感染症の影響により工事が一時中断し、完成引き渡しが５月に間に合わなかったプールの大型案件があったため、売上高・営業利益ともに減少しました。

不動産賃貸事業

売上高　5億27百万円（前年同期比　0.1％増）
営業利益　4億0百万円（前年同期比　1.2％増）

既存の賃貸物件の稼働が順調だったこともあり、売上高および営業利益は増加しました。

日本フイルコングループ
コンプライアンスへの取り組み

当社グループは、企業体質を強化し、持続的な成長を実現するためには、コンプライアンスの推進が欠かせないものと認識しております。

当社グループでは、コンプライアンスとは、「単に法令の遵守にとどまらず、企業の社会的責任を自覚し、常にステークホルダーの信頼に応えるという意識を持ち、企業理念、社会倫理に適合した行動を実践すること」と定めており、従業員一人ひとりがコンプライアンスを十分に理解できるように普及活動に取り組んでおります。

当社の企業理念

具体的な活動紹介

当社では、従業員のコンプライアンスの向上を図るため、階層別の集合研修やe-learningによる教育・啓蒙を継続的に行っております。

また、昨年、当社グループは「日本フイルコングループコンプライアンス推進委員会（以下、「推進委員会」と言います。）」を発足しました。推進委員会設置の目的は、従業員の判断・行動の拠り所である「日本フイルコングループ行動規範（以下、「行動規範」と言います。）」をより自律的に実践するため、職場におけるコンプライアンスの醸成・浸透を図ることです。

例えば、推進委員会の活動として、職場単位の教育・啓蒙の推進と情報発信が挙げられます。特に、職場単位の教育・啓蒙に関しては、推進委員会が行動規範に基づき具体的なテーマを設定し、委員を通じて、各職場で意見交換・情報収集を行っています。

更に、本年６月１日の「パワハラ防止法（改正労働施策総合推進法）」の施行にあわせ、当社ではパワハラをはじめとした「ハラスメントの防止に関する基本方針（以下、「基本方針」と言います。）」を策定いたしました。

基本方針では、ハラスメントは個人の尊厳を踏みにじる行為であり、断じて許さないこと、会社はハラスメントに関する報告・相談者を守り、報告・相談者に対する不利益な扱いや差別をしないことを改めて表明しました。

推進委員会では、基本方針の従業員への周知も重要な活動と考えております。

当社グループでは、コンプライアンスへの取り組みは、従業員一人ひとりが活き活きと働くことができる職場環境、組織の形成に繋がるものと確信しております。当社グループは、これからもコンプライアンスを力強く推進し、お客様に必要とされ、社会に貢献できるより良い製品を作り、企業価値の向上に努めてまいります。

財務ハイライト

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第２四半期末 2020年5月31日現在	前期末 2019年11月30日現在
流動資産	17,642	17,481
固定資産	19,603	20,332
負債	17,467	17,535
純資産 ❶	19,778	20,278
総資産	37,246	37,814

(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第２四半期 (2019年12月1日から 2020年5月31日まで)	前第２四半期 (2018年12月1日から 2019年5月31日まで)
売上高 ❷	10,921	12,564
売上総利益	3,820	4,369
営業利益 ❸	149	450
経常利益	318	385
親会社株主に帰属する四半期純利益	207	197

(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

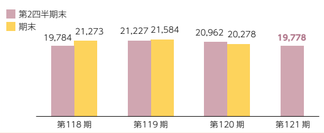
(単位：百万円)

	当第２四半期 (2019年12月1日から 2020年5月31日まで)	前第２四半期 (2018年12月1日から 2019年5月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,308	557
投資活動によるキャッシュ・フロー	△437	△1,110
財務活動によるキャッシュ・フロー	△439	809
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,881	4,125

(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

❶ 純資産

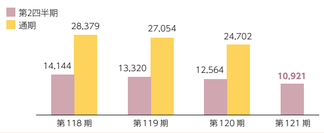
(単位：百万円)



POINT 純資産合計は、前期末に比べて５億００百万円減少し、197億78百万円となりました。これは、為替換算調整勘定とその他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

❷ 売上高

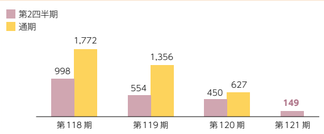
(単位：百万円)



POINT 新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高は109億21百万円（前年同期比13.1%減）となりました。

❸ 営業利益

(単位：百万円)



POINT 売上高の減少により１億49百万円（前年同期比66.8%減）となりました。

会社概要 (2020年5月31日現在)

商　　号　日本フイルコン株式会社
本店所在地　東京都稲城市大丸2220番地
TEL 042(377)5711(代表)　FAX 042(377)5714
設立年月日　1936年3月18日（創業1916年）
資　本　金　26億85百万円
上場取引所　東京証券取引所（市場第一部）
ホームページ　https://www.filcon.co.jp/

主要な製造、販売品目

紙・パルプ抄造用網、各種工業用特殊網等
電子部材、フォトマスク製品、太陽光発電システム設備等
プール本体および水処理装置、その他環境関連製品等
店舗・駐車場の賃貸等

主要な事業所等

当社の主要な事業所
本社・東京事業所（東京都稲城市）　静岡事業所（静岡県富士市）
北海道営業所（北海道千歳市）　大阪営業所（大阪府大阪市）
上海事務所（中国 上海市）

子会社
Filcon America, Inc.（アメリカ オレゴン州）
FILCON FABRICS & TECHNOLOGY CO., LTD.（タイ プラチンブリ県）
FILCON EUROPE SARL（フランス バ・ラン県）
関西金網株式会社（本社：大阪府大阪市）
Kansai U.S.A. Corporation（アメリカ テキサス州）
Siam Wire Netting Co., Ltd.（タイ ランプーン県）
TMA CORPORATION PTY LTD（オーストラリア 西オーストラリア州）
関西金属網科技（昆山）有限公司（中国 江蘇省）
エスディアイ・エレクトロニクス・ジャパン株式会社（本社：東京都稲城市）
株式会社アクアプロダクト（本社：東京都千代田区）

当社従業員数484名　企業グループ従業員数1,271名

取締役・監査役 (2020年5月31日現在)

代表取締役社長	名倉宏之
専務取締役	齋藤芳治
常務取締役	松下篤史
取締役	二階堂秀保
社外取締役	片山洋一
社外取締役	有賀弘倫
常勤監査役	外池敏夫
社外監査役	村山周平
社外監査役	水野秀紀

株式の状況 (2020年5月31日現在)

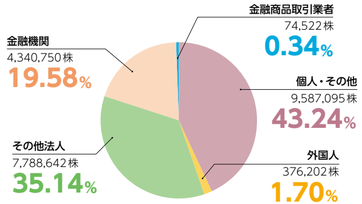
発行可能株式総数	80,000,000 株
発行済株式の総数	22,167,211 株
株主数	18,604 名

大株主

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
王子ホールディングス株式会社	27,001	12.48
大王製紙株式会社	18,165	8.40
日本フイルコングループ従業員持株会	16,826	7.78
日本製紙株式会社	15,581	7.20
三菱UFJ信託銀行株式会社	10,230	4.73
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	7,877	3.64
竹田昌弘	4,120	1.90
株式会社みずほ銀行	4,000	1.85
第一生命保険株式会社	3,950	1.83
大津板紙株式会社	3,495	1.62

(注) 1. 当社は、自己株式534,228株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
3. 持株数は百株未満は切り捨て、持株比率は小数点第3位を四捨五入して表示しております。

所有者別持株比率



株主メモ

事業年度	12月1日から翌年11月30日まで
配当金の基準日	期末配当金：11月30日　中間配当金：5月31日
定時株主総会	毎年2月
議決権の基準日	定時株主総会：11月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定める。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部 電話 0120-232-711（フリーダイヤル）
同郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により、当社のホームページ https://www.filcon.co.jp/に掲載いたします。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式に関するお問合せ先

証券会社に口座をお持ちの場合

お問合せ先	お取引の証券会社になります。
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、株主名簿管理人までお問合せください。

特別口座の場合

お問合せ先	三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部 電　話 0120-232-711（フリーダイヤル） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部
ご注意	単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。（特別口座に記録したままでは、株式を証券取引所で売買することはできません。）

株主優待制度　毎年11月末現在、100株（1単元）以上を1年以上継続保有の株主様へ

1. 優待内容

保有株式数	保有期間	優待内容
100株以上200株未満	1年未満	なし
	1年以上継続	500円相当のQUOカード
200株以上1,000株未満	1年未満	なし
	1年以上継続	ワイン1本
1,000株以上	1年未満	なし
	1年以上継続	ワイン1本（限定品）

2. 贈呈の時期

●QUOカード：毎年2月下旬の定時株主総会終了後の「定時株主総会決議ご通知」および「株主通信」とともにお送りする予定です。
●ワイン　：毎年3月下旬にお送りする予定です。

(注) 100株（1単元）以上を1年以上継続保有とは、同じ株主番号で、5月31日現在および11月30日現在の株主名簿に100株以上の保有が3回以上連続で記載または記録されることをいいます。

UD FONT　VEGETABLE OIL INK　FSC MIX Paper

第121期 第2四半期

株主通信

2019年12月1日から
2020年5月31日まで

日本フイルコン株式会社

証券コード：5942